



# OLIVE ニュース 5月号 2015

6月の予定 1日：避難訓練 5日：工賃支給日 8日：いわき養護学校実習生受入れ

新しい年度になり工賃体制が変わりました。今年度から生活介護の方々は余暇活動中心の支援に切り替わりました。また就労は下請け作業から事業所の自主生産作業へとシフトを変える方向で動いております。

震災後、下請け作業も脅威の風を感じるようになりました。事業所も今後、何とか策を講じなければならぬ事態に直面しております。

現在、中町のお店を開店させるなどの対応を取っておりますが事業所の収益を上げる苦労はこれから本格化しそうです。

## 新施設の名称

「**静修苑**」と決めました、

好間町鬼越にできる介護施設も今年のオープンに向けて建設中です。この施設登録をすれば障害を持つ方も使えることからそのニーズは広くあると考えております。今、新体制に向けて着々と準備を進めております。詳細は保護者部会などの開催のおりにご説明をしたいと思います。

## お知らせ

工房阿列布では以下の緊急時の支援や時間外支援がございます。理事会の承認により5月22日より規定が変更されましたのでご理解の程、よろしくお願いいたします。

### 緊急時の送迎

保護者が急病の場合、利用者を自宅まで送迎致します。

1回30分につき400円

### レスパイト

サービス提供時間を超えて支援を希望する場合  
レスパイト支援時間：午後3時から6時まで

1時間 600円(以後30分毎に300円計上)

## 再オープンです

中町のmother clubが調理スペースの改修を終え再オープンいたしました。火・水・木・金の午後2時までランチを提供しています。どうぞお立ち寄りください。



## おりーぶ後援会・奉仕作業のご報告

五月三十日(土)におりーぶ後援会の活動として除草作業を行いました。工房阿列布外の沿道や多目的室の奥の敷地は草丈が伸び、手で刈り取るに難儀する程でしたが5人の男性会員が草刈り機で刈り取り他の参加者が手早く草を集める連携の良さで工房阿列布の周囲があっという間に除草されました。ご参加いただいた会員の皆様、ありがとうございます。今回、小学生のお子様と共に参加してくださった方、社員の方と共に参加の法人会員様等、後援会には様々な方が集っていると改めて知る機会でもありました。

今後もおりーぶ後援会は除草や清掃などの奉仕作業を含め、工房阿列布、愛篤福祉会の一助となればと思っております。



## 寄付、物品寄贈の皆様

遠藤 真夫様 半田 美江子様 阿部 園美様 砂押 エミ子様 遠藤 睦子様 金田 静子様

ありがとうございました。